

2025年6月6日  
株式会社日立製作所

## 日立が NVIDIA と協業拡大、グローバルのお客さまの AI トランスフォーメーションを加速

日系企業として初めて、日立グループが NVIDIA のグローバル システム インテグレーター プログラムに参画

株式会社日立製作所は、このたび、世界中のお客さまの AI ソリューションに対する需要の拡大に応えるため、NVIDIA のグローバル システム インテグレーター(以下、GSI)プログラムに参画しました。日立グループが GSI プログラムに参画したのは、日系企業として初めてのことで

日立は、NVIDIA と協業し、高速データ処理や AI エージェントなどの先進技術を活用したユースケースおよびビジネスソリューションのロードマップを開発し、お客さまの多様化する AI トランスフォーメーションのニーズに対応します。さらに、両社は、連携した Go-to-Market のプログラムを通じて、米国や日本を含む重要な成長地域において、より多くのお客さまに対して、AI の迅速な導入により、ビジネス課題の解決を支援するソリューションを提供していきます。また、日立は、これらの実装をサポートするために、NVIDIA パートナートレーニングプログラムを活用し、OT および主要な AI 機能に関する高度な専門知識を有する人財の育成を加速していきます。

日立は、NVIDIA との協業開始<sup>\*1</sup>以降、AI Center of Excellence(AI CoE)を立ち上げ、フィジカル AI の実現に向けたさまざまな成果をあげてきました。鉄道システム事業を担う日立レールにおいては、NVIDIA のソフトウェアテクノロジーを活用した HMAX ソリューションを展開しています<sup>\*2</sup>。

今回の協業拡大において、日立と NVIDIA が創出してきたフィジカル AI の実現に向けたテクノロジーやプラットフォームを発展させ、お客さまニーズにあった最先端のソリューションを継続して開発していきます。

日立の執行役員副社長 兼 デジタルシステム&サービス統括本部長の阿部 淳は、「日立は、長年にわたり、ミッションクリティカルな分野で培ってきた OT とデータに関する深いドメインナレッジを有しています。私たちは NVIDIA の GSI パートナーとして唯一無二のソリューションプロバイダーであると自負しています。AI が持つ可能性を最大限に生かし、ミッションクリティカルや産業向け AI といったお客さまごとのユースケースに対応し、企業が継続的な変革と価値創出を推進するための新たな機会を生み出していきます。」と述べています。

### 主な協業内容について

今回の協業により、日立は以下のような新たな取り組みを開始します。

日立は、これらの NVIDIA との協業を通じて、社会により良いインパクトを与え、AI を活用したサステナブルな未来へ貢献していきます。

#### 1. AI トランスフォーメーション加速に向けた事業計画の立案・推進

日立は、NVIDIA と連携し、NVIDIA の製品やソリューションのロードマップをもとに、ターゲット市場であるインダストリアル AI 市場向けの共同の事業計画、成長戦略を確立します。また、日立はソリューション開発のプラットフォームに NVIDIA AI Enterprise、NVIDIA Omniverse など活用し、革新的な AI のユースケースを創出します。

例えば、日立ビルシステムにおいては、エレベーターなどのビル設備のメンテナンス作業における効率的な安全管理の実現に向けて、生成 AI 活用を推進していきます。NVIDIA AI Blueprint for Video Search and Summarization (VSS) を活用して、マニュアルや熟練エンジニアの作業手順などを学習させるとともに、現場のエンジニアのウェアラブルカメラの映像をリアルタイムに分析し、エンジニアに対してガイドやアラートを出すことで、作業の効率性と安全性を同時に高め、より働きやすい作業環境の実現をめざします。日立では、今後、これらの取り組みをもとに、お客さまへのソリューション提供も検討していきます。

## 2. Go-to-market に向けた共同施策

日立は、NVIDIA の製品やソリューション、マーケティングプログラム、トレーニング、ウェビナーに関する最新のノウハウを活用しながら、NVIDIA とともにお客さま向けの共同 Go-to-market イニシアチブを開発・実行していきます。さらに、日立は、未来を切り開くグローバルカンファレンスである NVIDIA GTC に参加し、顧客企業の成功事例や新しいソリューション・技術を共有・紹介していきます。

## 3. トレーニングと人財育成

拡大する AI 市場では、経験豊富な技術者が不可欠であり、日立は、高度な生成 AI スキルを持つ「GenAI Professional」を 5 万人以上確保するため育成を推進しています。その一環として、NVIDIA が提供する DGX Cloud、NVIDIA AI、NVIDIA Omniverse などの技術における実践的な専門知識を深めるためのトレーニングプログラムを組み込み、OT と AI の専門家を育成することで、インダストリアル AI 市場をリードする人財基盤を強化します。

NVIDIA 日本代表 兼 米国本社副社長 大崎真孝 氏は、「日立は、長年にわたり様々な業界で培ってきた OT データと現場知見を有しています。この豊富な知見を NVIDIA の AI プラットフォームと様々な産業向けソフトウェアと組み合わせることで、企業の AI 活用をさらに深化させ、新たな価値創出を促進します。両社の強みを最大限に活かした本協業を通じて、業界ごとに最適化された AI ソリューションの構築が加速し、企業の生産性向上と持続的な成長が実現できるでしょう。」と述べています。

\*1 2024 年 3 月 19 日ニュースリリース「日立と NVIDIA が協業し、生成 AI による DX を加速」

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2024/03/0319.html>

\*2 2024 年 9 月 24 日ニュースリリース「日立、NVIDIA により強化された AI ソリューション「HMAX」を発表」

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2024/09/0924c.html>

## 日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティブインダストリーの 4 セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略 SIB ビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumada をコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2024 年度(2025 年 3 月期)売上収益は 9 兆 7,833 億円、2025 年 3 月末時点で連結子会社は 618 社、全世界で約 28 万人の従業員を擁しています。詳しくは、[www.hitachi.co.jp](http://www.hitachi.co.jp) をご覧ください。

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---